

2026年1月15日
イオンエンターテイメント株式会社

「マーベル・スタジオ オリジナルアート シーニック」が イオンシネマ全国 7 劇場に登場

～ディズニー特大アートの感動体験、ついに「マーベル」を世界初公開～



※画像はイメージです © 2026 MARVEL

全国に「イオンシネマ」98 劇場を運営するイオンエンターテイメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤原信幸）は、マーベル・シネマティック・ユニバース（MCU）のヒーローたちが彩る「マーベル・スタジオ オリジナルアート シーニック」を、2026年1月16日（金）の「ヒーローの日」記念日よりイオンシネマ全国 7 劇場に順次導入いたします。

イオンエンターテイメントは、2025年1月、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社のご協力のもと、ディズニーの豊かなストーリーテリングを象徴する4ブランドの「オリジナルアート シーニック」（巨大壁画）を全国 24 劇場に掲出することを発表しました。これまでに「ディズニー」、「ピクサー」、「スター・ウォーズ」の個性豊かなキャラクターが鮮やかに描かれたイオンシネマ限定の3種類のアート シーニックが劇場ロビーに登場し、多くのお客さまにお楽しみいただいています。

そしてこの度、待望の「マーベル」アートがついにお披露目となります。このアートは、マーベル・スタジオの社長であり、「アベンジャーズ」シリーズのプロデューサーを務めるケヴィン・ファイジ監修のもと、マーベル・スタジオのビジュアル開発責任者のライアン・メイナードイングがイオンシネマのためにゼロから制作したオリジナルアートで、今回が世界初お披露目になります。ライアンはこのアートについて「イオンシネマのためにデザインしたアートを、ついにお披露目できることをとても嬉しく思います。このアートは、マーベル・スタジオの約 20 年にわたる歴史を、象徴的なキャラクターたちとともに祝福するものです。ファンの皆さんの憶測を払拭しておく、これは『アベンジャーズ/ドゥームズデイ』とは無関係です！ 自分の好きなマーベルキャラクターたちを描きました。日本の映画ファンの皆さんに楽しんでもらえたら嬉しいです。」

アイアンマンやソー、ハルクなど、おなじみ「アベンジャーズ」のヒーローたちに加え、ブラックパンサーを継承したシュリや新キャプテン・アメリカのサムも描かれています。さらには、昨年公開の『サンダーボルト*』の最後でニュー・アベンジャーズとして発表されたエレナやバッキー、新たに MCU に加わったファンタスティック4のメンバーまで、今後「アベンジャーズ」として活躍が期待されるヒーローたちの姿も。加えて、自称

“マーベルの神”デッドプールやウルヴァリンの背後には、ガーディアンズ・オブ・ギャラクシーのメンバーの姿も確認できます。まさにマーベルファン垂涎のヒーローたちがお客さまをお迎えします。

今回の「マーベル・スタジオ オリジナルアート シーニック」は、イオンシネマ春日部（埼玉）、イオンシネマ鈴鹿（三重）、イオンシネマ草津（滋賀）、イオンシネマむさし村山（東京）、イオンシネマ大井（埼玉）、イオンシネマみなとみらい（神奈川）、イオンシネマ市川妙典（千葉）の計7劇場で順次掲出予定。中でもイオンシネマ鈴鹿では、圧巻の幅25メートルを超える巨大壁画が登場します。初お披露目は、「ヒーローの日」として知られる1月16日（金）、イオンシネマ春日部からスタートいたします。

2026年12月18日（金）には、「アベンジャーズ」の劇場最新作『アベンジャーズ/ドゥームズデイ』が日米同時公開！2025年末から年始にかけて新たなキャスト発表や新映像の相次ぐ衝撃の発表で、全世界の話題をさらう前代未聞の超大作。公開へ向けたカウントダウンが幕を開け、2026年は“アベンジャーズ・イヤー”として、日本をはじめ世界中のファンから熱い視線が注がれています。ぜひ劇場にご来場いただき、迫力満点のマーベルヒーローたちによる新たな感動空間をご体感ください。

イオンエンターテイメントは、これからもあらゆるエンターテイメントを通して、感動の輪をつくり、広げ、豊かなひとときをお届けする空間・映像・サービスを創造してまいります。

「マーベル・スタジオ オリジナルアート シーニック」導入劇場一覧

劇場名	掲出日	サイズ（mm）
イオンシネマ春日部（埼玉）	1月16日（金）～	W17,600×H3,935
イオンシネマ鈴鹿（三重）	2月10日（火）～	W25,600×H2,360
イオンシネマ草津（滋賀）	2月11日（水・祝）～	W16,350×H4,310
イオンシネマむさし村山（東京）	2月13日（金）～	W14,500×H4,550
イオンシネマ大井（埼玉）	2月14日（土）～	W11,860×H2,360
イオンシネマみなとみらい（神奈川）	2月26日（木）～	W3,440×H3,140／W3,660×H2,440
イオンシネマ市川妙典（千葉）	2月28日（土）～	W8,555×H2,840

※発表時点の予定のため、変更になる可能性があります。

※春日部、鈴鹿、草津、むさし村山、大井は現在のシーニックから「マーベル」アートに変更となります。

<ご参考> 「ディズニー特大オリジナルアート シーニック」導入済劇場一覧

ディズニー	ピクサー	スター・ウォーズ
イオンシネマ石巻（宮城）	イオンシネマ名取（宮城）	イオンシネマ守谷（茨城）
イオンシネマ須坂（長野）	イオンシネマ浦和美園（埼玉）	イオンシネマ千葉ニュータウン（千葉）
イオンシネマ大宮（埼玉）	イオンシネマ羽生（埼玉）	イオンシネマ幕張新都心（千葉）
イオンシネマ板橋（東京）	イオンシネマ日の出（東京）	イオンシネマ大日（大阪）
イオンシネマ多摩センター（東京）	イオンシネマ港北ニュータウン（神奈川）	イオンシネマ綾川（香川）
イオンシネマ東員（三重）	イオンシネマりんくう泉南（大阪）	イオンシネマ筑紫野（福岡）
イオンシネマ明石（兵庫）		イオンシネマ熊本（熊本）
イオンシネマ広島（広島）		



左：特大オリジナルアート シーニック「ディズニー」バージョン（板橋） 中央：「ピクサー」バージョン（浦和美園） 右：「スター・ウォーズ」バージョン（大日）

©2025 Disney ©2025 Disney/Pixar © & TM Lucasfilm Ltd.